



さくくらら



August. 2019

発行／ボーイスカウト世田谷第5団広報部

ビーバー隊

7月7日 電車とバスの博物館

ビーバー隊隊長 草嶋隆行

本来は野毛公園デーキャンプ場での久々の野外調理企画だったのですが、なんと雨。。。晴れ男の私が隊長になってから3年経ちますが、記憶にある限り初の雨プロとなりました。5団ビーバー隊では初の電車とバスの博物館です。雨が降っていたため初めの会は後回しにして宮崎台に向かい、宮崎台駅前で元気に連盟歌を歌いました。

工事のため久々の開場だったせいと、雨天のためか開場前から行列ができていました。入場後はジオラマや運転体験などをしましたが、展示などにはあまり興味がなかったようでやや時間を持て余してしまいました。。。解散は等々力溪谷ゴルフ橋だったため、少し早めについて溪谷散策をして終了となりました。



7月21日 池袋防災館体験

ビーバー隊隊長 草嶋隆行

3年連続での訪問となり、最早恒例行事となりつつある防災館訪問です。事前に体験ツアーに申し込み、映画、煙避難、地震、消火の各体験をしていきました。煙は人体に害がない煙を建物を模したセットの中に満たし、体を低くして避難していきます。真っ暗の中、途中東京消防庁のマスコットも探しながら出口を探していきます。私は3年連続なのでさすがに慣れてきましたが、初めてだと色々パニックになりマスコットを探す余裕など全くありません！

次に起震車での震度6弱体験、そして大人のみでの東日本大震災の震度7再現です。特に震度7の揺れは暴力的でこれも事前に体験しておいたほうがいいプログラムです。そして最後は消火体験。「ホース、ピン、レバー」の順に消火をしてきます。実際に消火に行くとピンの抜き忘れで使えなかった消火器が火災現場に放置されていることが非常に多いそうです。ピンを抜かないとレバーも握れないため、ホースを構え、ピンを抜き、レバーを握る、というのを声に出しながら体に覚えさせることが重要なのだと教わりました。やはり年に一度はこういう訓練をして、慣れちゃって退屈するくらいにしておくことが大切なんだな、と改めて思いました。



カブ隊 7月7日 室内プログラム

カブ隊 副長 太田雄介

大使館ハイクの予定でした。下準備をバッチリして朝を迎えたものの、あいにくの雨。まだハイクにはそんなに慣れていない沢山のうさぎの子たちを連れて雨の中、長時間を歩くのはとても大変です。残念ながら、企画は来年に持ち越しです。気を取り直して、尾山台小学校へ向かいました。

数人の欠席者がいると連絡をもらっていましたが、それでも部屋がいっぱいに感じます。ほんとうに今年はスカウトの数が多いなあ、活気があっていいことだなあ、と思いました。

夏期舎営が間近だということで、営火（キャンプファイアー）のときにうたやゲームの練習を中心に、合間にはロープの練習をしました。先日のカブラリーでは、5回は本結びができなかった子が多かったので（新規入隊者がたいへん多いので仕方ないことです）、今回は本結び・八の字結び・もやい結びをしっかり覚えさせました。八の字結びともやい結びは、練習後に競争形式のゲームにしたので、みんな盛り上がりながら、楽しく覚えられたと思います。

営火のうたやゲームも、本番の担当副長に指揮してもらったので（急に振ってすみません）、予行練習としてとてもよかったです。

昨年度はあまり雨に降られることがなく、雨プロの機会が少なかったのですが、そうするとどうしてもロープの習得などが薄くなってしまいがちです。たまにはこうして室内でしっかりカブの基本を身につけるのも、いいことだと思いつながりながら帰路につきました。

1組 しか

モヤイのガンマンが楽しかった。

4組 しか

僕は今日、もやい結びができなかったけど本間さんに教えてもらってわかりました。あと榎戸くんがやっていたモヤイのガンマンがすごかったです。僕も早くできるようにになりたいです。



7月21日 夏季舎営準備

カブ隊 副長 青木由美

21日は夏季舎営準備集会。尾山台小のオープンスペースで行いました。

今年の舎営は8月2日から5日まで3年ぶりに入笠山で行います。

入笠山は南アルプスの一番北にあり、宿舎は標高約1700m、入笠湿原の目の前にあります。

活動も入笠山登山をはじめ、ティ沢や大阿原湿原、宿舎所有の森の中のキャンプ場などで行い、自然を心ゆくまで体験することになります。

この素晴らしい場所での活動は大変楽しみですが、スカウト活動はそれだけではありません。

21日の準備集会はまさにスカウトとして3泊4日どのように過ごすか、その心構えの準備でもありました。

まずは忘れものはないか、また持ち物に記名はされているか、などのチェックを行いました。

次に葉の読み合わせ。舎営で守るべきことやスケジュールを確認。

また舎営では、各スカウトに役割があります。組長や次長ほか、生活係、連絡係、配給係ですが、どれもとても重要な役割です。各スカウトは役割の内容をしっかり聞いて、話し合いや、ジャンケンで担当を決めていました。

今年のカブは人数が充実しており、上進者、入隊者が多くいます。彼らが、カブ隊の約束や時間を守ることはなかなか難しい。年齢などありますが、やはり1人が弾けるとそこにほぼ全員が反応してしまいます。楽しさが優先してしまうのは当然のことです。そんな男の子！が微笑ましくもあります。しかしこの3泊4日、いつもと違う環境や時間の中でスカウトたちがどれだけ成長出来るか。

準備集会の彼らを見ていて、色々想像を巡らせ、今からとても楽しみであります。

4組 DL 渋谷真紀子

夏季舎営の荷物を一式背負っての集合です。

「重かった～」と声をあげながらも、みんなはりきって参加していました！

自分の荷物を広げてみると、あれがない、これはどこ？と大騒ぎでしたが、一つ一つを確認しながら、最後は自分で荷物を詰め、舎営の準備を進めることができました。

しおりの読み合わせ、各組でのスタンプ練習やゲームなど、夏季舎営の期待がさらに膨らむプログラムで、あっという間に時間が過ぎてしまいました！

次は夏季舎営です。子どもたちみんなが、どんなワクワク、ドキドキを体験できるか楽しみです！

2組 うさぎ

にもつかくにんでは、組のみんな、ほとんどにもつを持ってきたので、楽しそうな舎営になりそうです。ぼくは、ちょっとわすれてしまったので、本番ではわすれないようにしたいです。

3組 うさぎ

あの大きな荷物を見て「重たそうだなー」と思った。お家を出て河田さんと菅家さんと一緒に向かった。2人も僕より重たそうだなーと思った。カバンが横に大きくて、みんな改札でズリズリと擦りながら何とか通った。

尾山台小学校に着くと、荷物のチェック、キャンプでやる遊びの練習、後歌も練習した。荷物のチェックでは名前を書いてないものがあったので確かめられて良かったなと思った。みんなで練習したからキャンプのゲームが楽しみなな。今回はお母さんに荷物の準備をしてもらったから、次は自分でやってみようと思った。

4組 うさぎ

持ち物のじゅんぴをして、合宿に行くのがちょっとだけ楽しになりました。

ホームシックにならないようにしたいけど、心配です。忘れ物が多かったので、くやしかったです。

キャンプファイヤーが一番楽しみです。



ボーイ隊

7月7日 隊集会キャンプマネジメント @尾山台小学校オープンスペース

BS隊 オットセイ班

本日の活動は夏季舎営の準備説明でした。話を聞いてみると今年はいいことづくめみたいだ。お風呂もあってトイレにはウォシュレットがついているらしい。どんな舎営の場所なのか今から楽しみです。



BS隊 トナカイ班

キャンプの説明を受けて、夏のキャンプが待ち遠しくなりました。今まで一度も行っていないキャンプ場に行くので楽しみです。班の仲を深め、スカウトとしてのスキルを磨けるような形キャンプにしたいです。



7月21日 夏キャンプ準備 @尾山台小学校昇降口

BS隊 トナカイ班

今回の活動では8月2日～5日のキャンプの準備をした。今までのキャンプでは、準備がおろそかであったため備品がそろっておらず、となりの班のものを借りたり、ペグがたりず設営が遅くなったなど、数々の不具合が発生した。今回の活動で自分たちの班の備品を把握できたので、今後のキャンプはスムーズに進められるだろう。



BS隊 オットセイ班

今回は尾山台小学校でキャンプの準備をしました。次回のキャンプでは、これまでのペグから新しいペグに変わることになりました。これまで使っていたペグは、色がついていて抜くときに見付やすかったのですが新しいペグは、黒と言う目立たない色なので抜くときに見付けにくいと思うので少し心配です。新しい後輩も入ってきて自分が教える立場に既になっているのでがんばります。次回のキャンプをより良いものにしたいです。



7月19日～8月5日 第24回世界スカウトジャンボリー(24WSJ) *7月19-21日 事前訓練キャンプ @アメリカ ウェストバージニア州 サミットベクテルリザーヴ

日本派遣団B分団第10隊隊長として世田谷5団花俣団長、国際サービスチーム員(IST)としてローバー隊より磯田悠生君、BS隊よりカモメ班中澤道君、トナカイ班長井謙介君 計4名が参加中。尚、感想文は次月号に掲載致します。





会議報告



7月は会議はありませんでした。



会議予定



8月17日(土) 団委員会・団会議 20:00～ 奥沢地区会館第1会議室



育成会より



10月19日(土)、20(日)の両日、
今年も尾山台フェスティバルに参加いたします。

例年の交通整理と平行し、
5団としてブースを設け、
幾つかのスカウト体験を催し、
新たなスカウト拡充を目指したいと思います。

スカウト達にもご協力いただき、
盛り上げてもらおうと考えておりますが、
ぜひ保護者の皆さまにも
お手伝いをお願いしたいと思います。

別途メールにてご案内を予定しております。